



ナムコ・ナンジャタウンニュース

記念写真に、何故か見知らぬ姿が…

おんねんりょかん

心霊写真体感アトラクション「怨念旅館」新登場！

2010年7月17日(土)OPEN

株式会社ナムコが運営する、思い出とドキメキのテーマパーク「ナムコ・ナンジャタウン」(東京・池袋)では、新アトラクション「怨念旅館」を2010年7月17日(土曜日)にオープンします。「怨念旅館」は、霊を引き付ける力を持つ「能面蟹」とともに廃旅館を巡りながら、霊が写ると言われている撮影ポイントを巡り、心霊写真の恐怖が体験できる「心霊写真体感アトラクション」です。



心霊写真体感アトラクション「怨念旅館」

ナムコ・ナンジャタウン お客様お問い合わせ電話番号: TEL. 03-5950-0765

■アトラクションストーリー■

福袋の町が1枚の心霊写真に沸き立つ。どうやら「肝試し」と称して廃旅館の中に入り、写真を撮った者が居たらしく、その写真に「人ではないもの」が写りこんでいるというのだ。それからというもの、怖いもの見たさで廃旅館に入っては写真を撮影するものが現れ始めた。カシャカシャと写真を撮影しては騒ぐ人間達に、安住の地を荒らされた“もののけたち”は苛立ち、そして恨みを深めていく。



今日も愚かな人間達が廃旅館へと足を踏み入れた。その後、興味本位で撮った写真が“もののけたち”の怨念渦巻く恐ろしいものに成り代わるとも知らずに。

■新アトラクション「怨念旅館」の特徴■

- 「心霊写真スポットで撮った写真」に、本当に霊が写っていた時の恐怖の再現性が当アトラクションの特徴です。
- 廃旅館内に設置された「撮影ポイント」(複数)で、お客様は、自分自身の写真を撮影します。
- 「撮影ポイント」は、従来型のお化け屋敷と異なり、「お客様自らの判断で暗闇を進む」ことで探していきます。
- 「自らの判断で暗闇を進む」ことにより、アトラクションへの没入感が高まり、よりリアルな恐怖を体験していただけます。



■「怨念旅館」の遊び方■

- 入口で、ライト代わりのアイテム「能面蟹」を受け取ります。
- アイテム「能面蟹」を持ちながら、複数の撮影ポイントを巡り、自分の写真を撮影します。
- 撮影ポイントでは、アイテム「能面蟹」を所定の場所に置き、モニター上に現れる写真屋の指示で撮影します。
- 出口でアイテム「能面蟹」の返却の際に、撮影ポイントで撮影された写真を受け取ります。

■新アトラクション「怨念旅館」概要■

アトラクション名称	「怨念旅館」(ジャンル:心霊写真体感アトラクション)		
アトラクション設置場所	「ナムコ・ナンジャタウン」内「もののけ番外地」区画		
アトラクション開始日	2010年7月17日(予定)	所要時間	10分(予定)
アトラクション利用料金	60ナンジャ(600円/1人) ※パスポート使用可能アトラクション	施設キャパシティ	120名/1時間あたり

※本リリースで使用している写真は全てイメージです※
以上